

【中学校数学 活用問題 中2 - 5】

「平行四辺形の対角線」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関意	思判表	技	知理
(1)	証明の方針にもとづき、平行四辺形の性質を利用して、三角形の合同の証明をすることができるかどうかを見る。	2年 - B - (2) - ア 図形の合同について理解し図形についての見方を深めるとともに、図形の性質を三角形の合同条件などを基にして確かめ、論理的に考察し表現する能力を養う。 ア 平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解すること。				
(2)	平行四辺形になる条件を利用して、証明の新たな方針を立て、線分の長さが等しくなることの証明をすることができるかどうかを見る。	2年 - B - (2) - イ 図形の合同について理解し図形についての見方を深めるとともに、図形の性質を三角形の合同条件などを基にして確かめ、論理的に考察し表現する能力を養う。 イ 証明の必要性と意味及びその方法について理解すること。				